

分類	生活	テーマ	擬音語・擬態語を学ぼう
目標	身近な基本動作に付く擬音語・擬態語のいくつかを知り、使えるようになる。		
教材	擬音語・擬態語 例文	その他 資料	写真、絵カード、板書用 文字カード
時間	内容	流れ	語彙・文型
0～0:05	自己紹介	名前・国・住んでいるところ	
0:05～ 0:15	話題の提 示	(写真を提示して)可愛い子ですね。何を していますか。 うれしそうな顔をして笑っていますね。 こういう笑い方を何といいますか。 「にこにこ笑う」といいます こういう言い方を、日本人はとてもよく使 います。(音、声、気持ち、どんな風にする か・様子) 擬音語・擬態語といいます。皆さんの国 の言葉にもありますね。 今日は、よく使う言い方を覚えてみましょ う。	擬音語 擬態語
0:15～ 1:15	資料を読 む	①笑う(くすくす、にやにや) ②見る(じろじろ、きよろきよろ、じっと、ち らっと) ③話す(ひそひそ、ぺちやくちや) ④食べる(ぱくぱく、がつつ) ⑤飲む(ごくごく、ちびちび) ⑥眠る(ぐっすり、うとうと) ※ 学習者への質問、絵カード・実演など で内容説明、例文を読解して確認。	接続表現 ～て ～で ～から ～たら ～ので ～と ～ながら
1:15～ 1:30	練習問題	練習問題で確認する。	
1:30～ 1:55	書きタスク	それぞれ使ってみたい言い方の入った文 を作る。板書して発表。	
1:55～ 2:00	質問 まとめ 終了	まとめ 時間があれば、擬音語・擬態語に接した 体験を聞く。	